

OMRON

形 KP-DP1

ソーラーパワーコンディショナ表示ユニット

取扱説明書

製品をお買いあげいただきありがとうございます。
この製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をお読みにになり、十分にご理解ください。お読みになった後も、いつも手元においてご使用ください。



オムロン株式会社 7452674-2A

©All Rights Reserved 2002

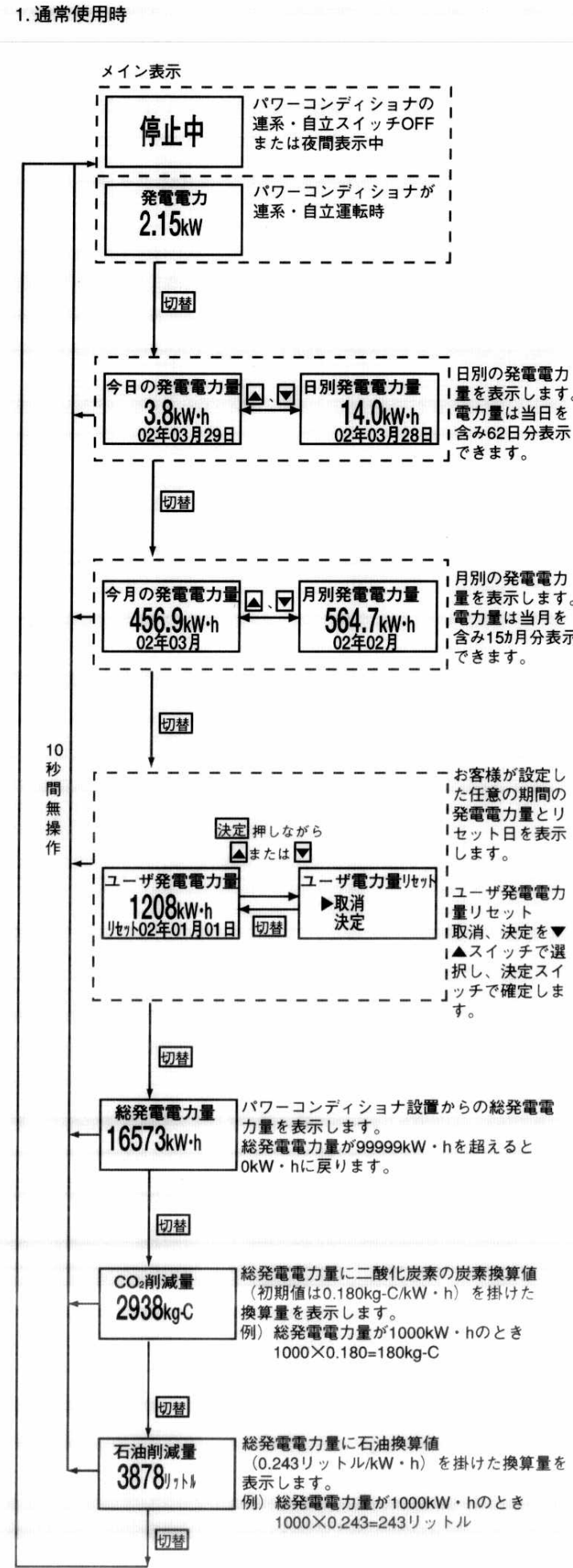
- ご使用に際してのお願い
- 次に示すような条件や環境で使用する場合は、定格・機能に対して余裕を持った使い方やフェールセーフなどの安全対策へのご配慮をいただくとともに、当社営業担当者までご相談くださるようお願いいたします。
- 取扱説明書に記載のない条件や環境での使用
 - 原子力制御・鉄道・航空・車両・燃焼装置・医療機器・娯楽機械・安全機器などへの使用
 - 人命や財産に大きな影響が予測され、特に安全性が要求される用途への使用

- お願い
- 以下に示す項目は安全を確保する上で必要なことですので必ずお守りください。
- 次のような場所には取り付けしないでください。
 - 屋外
 - 揮発性、可燃性、腐食性およびその他の有毒ガスのあるところ
 - 振動、衝撃の影響が大きいところ
 - 直射日光の当たるところ
 - 風通しが悪いところ
 - 粉塵の多いところ
 - 塩水の飛沫および水滴にさらされる場所
 - 強電界、強磁界のところ
 - ラジオ、テレビのような電波の影響を受けやすい機器の近く
 - 次の温湿度範囲以外のところ
 - 温度：0～40℃
 - 湿度：25～85%
 - 標高2000m以上の場所

- 施工、保守を行う場合は、接続箱の主開閉器、分電盤のPV用ブレーカを'OFF'にし、1分間以上待ってから行ってください。
- 固定ネジは締め付けてください。
- 取付ける部材は同梱のものを使ってください。
- 廃棄については産業廃棄物として適切に廃棄処理をしてください。
- 保管する場合は次の点に注意してください。
 - 温度-20～+50℃、湿度25～85%RHで保管してください。
 - 標高2000m以下で保管してください。

- 正しい使い方
- この製品は、分解したり、修理、改造しないでください。
 - 表示器用ケーブルなど、ロック機構のあるものは、必ずロックしていることを確認してからご使用ください。

■ 表示器の操作説明



■ 機能

- 発電電力値表示
 - 発電電力・・・現在の発電電力を表示 (0.00～9.99kW)
 - 今日の発電電力量・・・当日を含む62日分を表示 (0.0～99.9kW・h)
 - 今月の発電電力量・・・当月を含む15ヶ月分を表示 (0.0～9999.9kW・h)
 - ユーザー発電電力量・・・ユーザー発電電力量リセット日からの発電電力量を表示 (0～9999kW・h)
 - 総発電電力量・・・パワーコンディショナ設置からの総発電電力量を表示 (0～99999kW・h)

※各表示において表示範囲を超えた場合、総発電電力量は0kW・hに戻ります。総発電電力量以外は表示範囲の最大値を表示します。
- 換算値表示
 - CO₂削減量と石油削減量・・・換算値解説を参照
- エラー発生表示
 - パワーコンディショナに発生しているエラーをエラーコードで表示
- カウントダウン機能・・・投入遅延時間の残り時間(秒)を表示します。投入遅延時間については、パワーコンディショナの取扱説明書をお読みください。
- バックライト点灯

■ 換算値解説

●CO₂削減について

CO₂換算値は初期設定で0.180kg-C/kW・hに設定されています。この数値は、太陽光発電システムで1kW・h発電したことにより、0.180kg-Cの二酸化炭素発生を削減できることを意味します。石油火力発電所で1kW・hを発電するために0.2kg-Cが発生しています。つまり、1kW・h発電すると二酸化炭素が0.2kg-C削減できたこととなります。太陽電池を製造する際にも二酸化炭素を発生させています。太陽電池製造時に発生した二酸化炭素を太陽光発電システムが20年間に発電する電力で計算すると結晶系シリコン太陽電池で0.02kg-C、アモルファスシリコン太陽電池で0.016kg-Cとなります。よって、結晶系シリコン太陽電池を設置されたお客さままでは0.2-0.02=0.18kg-C、アモルファスシリコン太陽電池を設置されたお客さままでは0.2-0.016=0.184kg-Cの二酸化炭素を太陽光発電システムが1kW・h発電する毎に削減している換算になります。なお、太陽電池の仕様毎に異なる換算値はCO₂換算値設定画面にて施工業者に設定の依頼をしてください。

出典：太陽光発電評価の調査研究
平成8年度 NEDO委託業務成果報告書
(太陽光発電研究組合) 平成9年3月

●石油削減について

石油換算値は0.243リットル/kW・hに設定されています。この数値は太陽光発電システムで1kW・h発電すると、石油火力発電所で1kW・hを発電するために消費される0.243リットルの石油を削減できたことを意味します。

出典：NEDO 導入のガイドブック
平成10年8月

■ 故障かな?と思ったら

- 何も表示されない
 1. 切替スイッチを押して下さい。夜間(22:00～4:00)は自動的に無表示となります。
 2. パワーコンディショナ本体の夜間表示スイッチがONになっているか確認してください。
- エラーコードが表示される
 - パワーコンディショナ付属の"施工・保守マニュアル"にあります"エラー内容と処置方法"に従い適切な処置を実施してください。
- "時刻設定"と表示され発電電力を表示しない
 - 内部時刻がリセットされています。裏面の"時刻設定とエラー履歴確認"をお読みになり時刻設定を行ってください。
- 晴れているのに発電量が少ない
 - パワーコンディショナ本体の電圧上昇抑制が働いている可能性があります。表示部の"発電電力"の文字が点滅していないか、またはA1-1が表示されていないか確認してください。上記の場合は電圧上昇抑制が働いていますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。電圧上昇抑制とは電力会社からの電圧がパワーコンディショナの設定値より高いことにより働く機能です。

■ アフターサービス

- ◆修理を依頼されるときは
- 次のような場合にはパワーコンディショナの運転を停止し、お買い上げの販売店にご連絡してください。
- 本体が運転中なのに、何も表示されない
 - 誤って異物や水が装置内部に入った
- ご連絡の際には、次の項目をお知らせください。
- 形式
 - お買い上げ月日
 - 故障内容
 - ご住所・お名前・電話番号

施工方法

■ 梱包内容

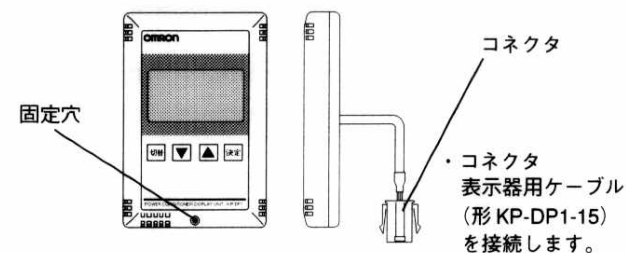
表示器の内容物です。施工前に全てがそろっていることを確認してください。



表示器 取り付け金具 取扱説明書(本紙) 取り付け木ネジ(2個) 固定ネジ

・取扱説明書は大切に保管してください。

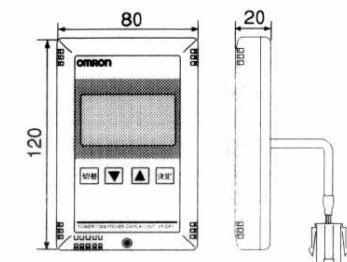
■ 各部の名称



■ 取り付け

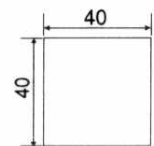
●外形寸法

単位(mm)



●壁面加工寸法

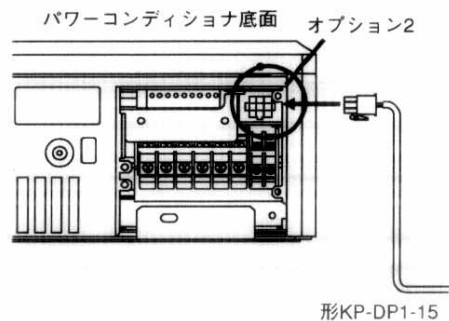
取り付けの前に、壁面に取り付け用の穴を開けてください。



●取り付け方

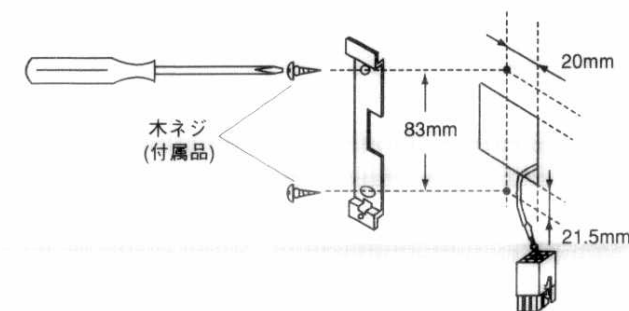
- 接続箱の主開閉器、分電盤のPV用ブレーカを'OFF'にしてください。
- 感電防止の為、1分以上放電してください。
- パワーコンディショナの配線端子部カバーのネジを4箇所外してください。
- 表示器用ケーブルを表示器のコネクタに接続してください。

※コネクタの向きにご注意ください。

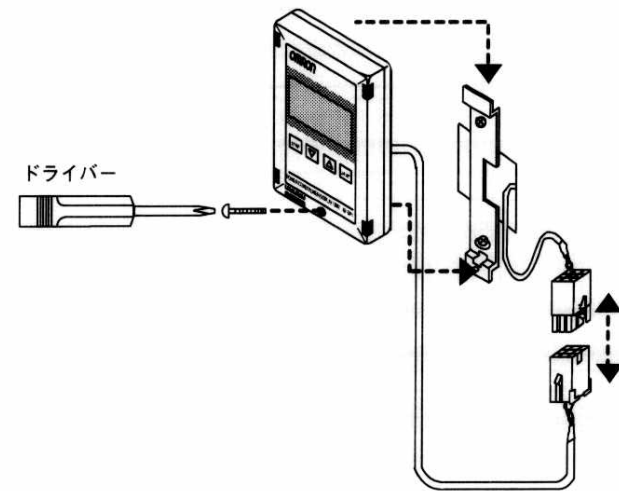


形KP-DP1-15

- 専用ケーブルをあらかじめ開けた取り付け穴より取り出します。
- 以下の位置に取り付け金具を付属の木ネジでネジ締めします。(取り付け金具は図通りの向きとしてください)



- 表示器用ケーブルを表示器のコネクタに接続してください。
- 製品を取り付け金具に引っかけてください。
- 表示器の固定穴より固定用ネジで締め付けてください。

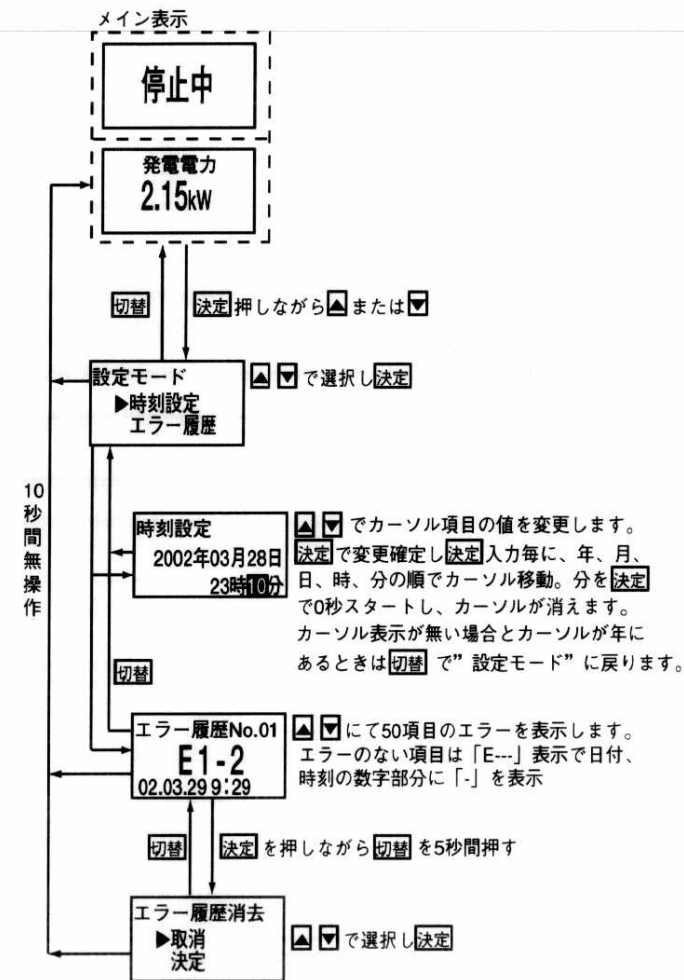


- パワーコンディショナ本体の終端抵抗スイッチをONにしてください。

■ 時刻の設定

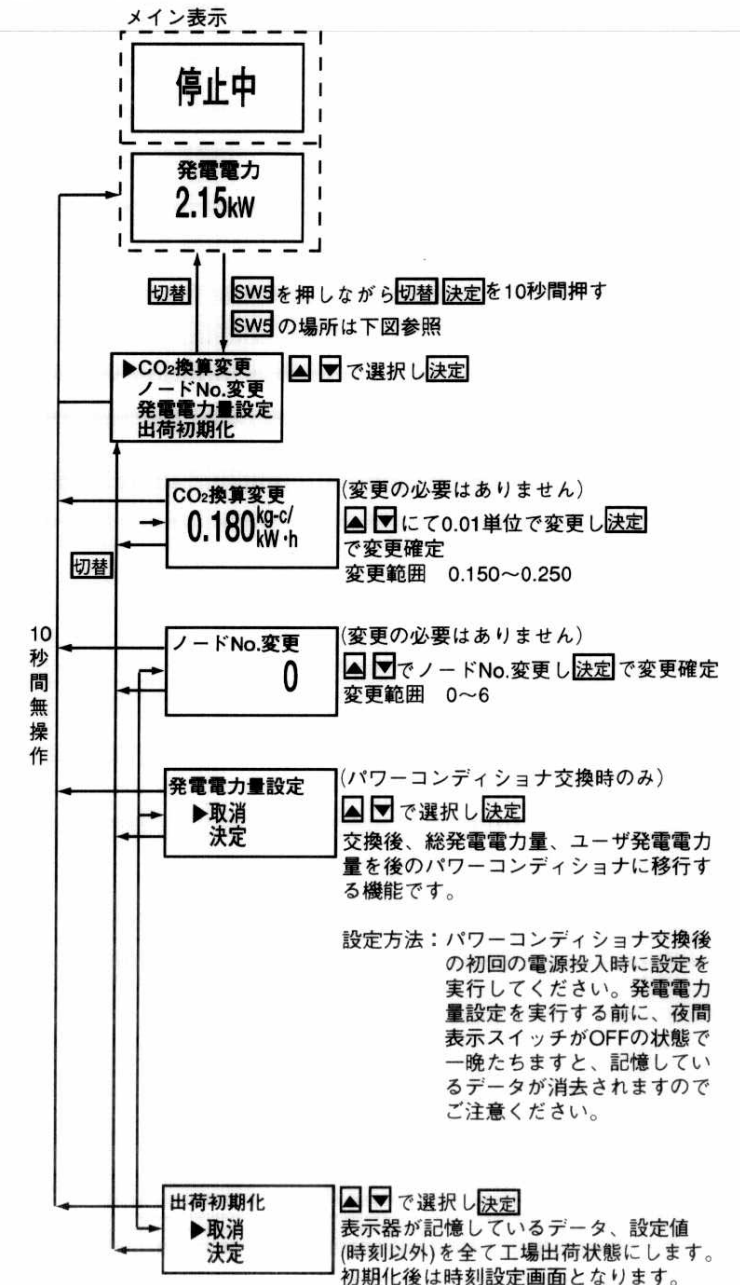
初回起動時には時刻の設定が必要です。設定方法は右記の”時刻設定とエラー履歴確認”をご覧ください。

■ 時刻設定とエラー履歴確認



時刻設定可能範囲は、2000年1月1日0時0分から2099年12月31日23時59分までです。初期起動時および長期間電源が入らずに時刻がリセットされた場合、自動的に時刻設定画面となります。この場合、[切替]スイッチによる設定取消はできません。必ず時刻設定を行ってください。

■ 初期設定 (通常は設定する必要はありません)



SW5 の場所説明

